

2022 川崎トランポリンジャパンオープン
兼 全日本社会人選手権大会 兼 JOC ジュニアオリンピックカップ

実施要項

主催	公益財団法人川崎市スポーツ協会	
共催	公益財団法人日本体操協会 川崎市	
後援	川崎市体操協会	
期日	2022年12月9日(金)～11日(日)	
協賛	インテック ミズノ	
会場	川崎市とどろきアリーナ 〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-3 電話 044-798-5000	
競技規則	公益財団法人日本体操協会制定「2022年トランポリン採点規則」に則る	
競技日程	12月9日(金)	公式練習・審判本部会議・監督会議 マスターズ部門予選・決勝・表彰式
	12月10日(土)	開始式 年齢別部門兼 JOC ジュニアオリンピックカップ予選 ジャパンオープン部門兼全日本社会人選手権大会予選 全日本社会人選手権大会決勝
	12月11日(日)	年齢別部門兼 JOC ジュニアオリンピックカップ決勝 ジャパンオープン部門決勝 表彰式・閉会式
招待国	新型コロナウイルスの感染拡大の影響により招待なし	
使用器具	FIG 認定器具 ユーロトランポリン (4mm x 4mm テープベッド) FIG 公認 HDTS オールインワン測定システム (Eurotramp 社製)	
表彰	各競技、1位～3位: メダル	
参加資格	<ul style="list-style-type: none">● 公益財団法人日本体操協会に 2022 年度選手登録を完了した者<ul style="list-style-type: none">➢ 参加申込時に登録が完了していること● 上記の条件に併せて以下の内容に当てはまること<ul style="list-style-type: none">➢ ジャパンオープン部門: 2022 年 12 月 31 日現在で 13 才以上の者➢ 年齢別部門: 2022 年 12 月 31 日現在の年齢➢ 社会人部門: 15 才以上で、学校教育法に定める教育機関に在学する生徒および学生でないこと (専門学校生および大学院生は“社会人”とする)	

競技方法

年齢別部門

- 予選は自由演技1本で競う
- 決勝は自由演技各カテゴリー上位8名で競う
- 10才以下の部、11-12才以下の部、13-14才の部、15-16才の部、17-18才の部、男女別 合計10カテゴリーで競う

マスターズ部門

- 予選は自由演技1本で競う
- 決勝は自由演技1本で競う(ゼロ点スタート)
- 19-29才の部、30-39才の部、40-49才の部、50才以上の部
- 男女別 合計8つのカテゴリーで競う

ジャパンオープン部門

- 予選は自由演技2本の上位得点で競う(予選2は採用しない)
- 決勝は予選の上位8名が進出し、自由演技1本で競う(ゼロ点スタート)
- 国内ジャパンオープンエントリー、国内招待選手(全日本上位8位)
- 男女別 合計2つのカテゴリーで競う

全日本社会人部門

- 予選は自由演技2本の上位得点で競う(予選2は採用しない)
- 決勝は予選の上位8名が進出し、自由演技1本で競う(ゼロ点スタート)
- 男女別 合計2つのカテゴリーで競う

<注意事項>

- 年齢別、マスターズ、ジャパンオープン、全日本社会人の4部門のうち、いずれか1部門にのみ出場できます。ただし、社会人選手のみ、ジャパンオープンと全日本社会人部門の両方に参加できます。
- ジャパンオープンおよび全日本社会人の両方にエントリーしている場合で、ジャパンオープンの招待を受けた場合でも、両方の部門に出場する権利があります。ただし、招待選手に対する返金などについては「国内招待について」の項目を確認してください。
- ジャパンオープン部門、全日本社会人部門に参加する選手は、同じカテゴリーとして予選を行います(決勝はそれぞれ行います)
- マスターズ部門は、各カテゴリーの出場選手が8名以下の場合、決勝は行わず予選の得点を決勝の得点とします
- 各部門各カテゴリーの1位~3位までの選手にメダルを授与します
- 本大会は「強化選手認定制度」対象大会となります

国内招待
について 2022 年全日本トランポリン競技選手権大会において、男女それぞれ上位 8 位の選手とし、ジャパンオープン部門参加への招待となります

✓ 招待選手は、事前に参加意思を表明したとしても、出場希望のカテゴリーで**通常通り参加申込**を行ってください。申込がない場合は招待選手であっても出場出来ません

✓ 大会当日に返金しますので、必ず認印をご持参ください (チーム代表者でも可)

招待選手となった場合、参加費などの免除 (返金) については以下の通りとします

	ジャパンオープンのみ に参加	ジャパンオープン+ 全日本社会人に参加	全日本社会人のみ に参加
参加費	○	○	×
帯同審判料	○	○	×
弁当	提供	提供	提供

○: 返金 ×: 返金なし

※お弁当については、運営側から提供されますので所属では注文しないでください

特別表彰 決勝進出者から選出し、予選および決勝の自由演技のいずれか上位得点が対象。以下の条件の選手から最上位得点の選手を表彰します

ジュニアオリンピックカップ

- 13-18 才の最高得点者(全部門対象) 男女各 1 名

※全参加者にデュプロマをお渡しします

参加料 10,000 円/選手

※ 本大会は「新型コロナウイルス感染拡大」の影響により、大会自体の開催が中止となる可能性があります。万一中止となった場合、中止の発表までに掛かった準備費用を差し引いての返金となりますので、その旨ご理解をいただき参加申込をしてください

- 帯同審判
- 本大会出場選手の所属団体は、以下の内容に従って公認審判員 1 種（国際審判員を含む）の帯同のご協力をお願いします
 - 1～10 名の参加選手がいる団体: 1 名
 - 11 名以上の参加選手がいる団体: 2 名
 - 帯同できない場合、運営本部において審判員を依頼しますので、選手 1 名につき 2,000 円の負担をお願いします。
 - 11 名以上の団体で 1 名のみ帯同できる場合、10 名分の帯同審判料を免除（例 選手 15 人 帯同 1 名の場合: $15 - 10 = 5 \text{ 名} \times 2,000 \text{ 円} = 10,000 \text{ 円}$ ）
 - 11 名以上で 2 名の審判を帯同する場合の帯同審判料はすべて免除
 - 帯同審判は予選・決勝を含む期間（2 日間）を通して従事できる方に限ります。
 - 帯同審判員は、2022 年以降本会主催・共催大会での審判実績の保有者もしくは、公認審判員講習会・研修会（国際体操連盟主催のものを含む）を受講した方のみとさせていただきます。
 - 他の参加団体が帯同している審判員を帯同することはできません。依頼の際は必ずご本人に確認をして下さい
 - ジャパンオープンへの招待選手となった場合、帯同審判料は免除します

- 申込方法
- 計算シートを作成後、<http://jiga-web.jp> より申込をしてください
 - 「招待選手」であっても参加申込と参加費などの振込を行ってください
 - 招待選手は大会当日返金をいたします。詳細は「国内招待選手および参加費等免除」を参照してください。

申込期間: 2022 年 10 月 19 日 (水) ～ 11 月 4 日 (金)

- 参加費
振込方法
- 振込期間: 2022 年 10 月 19 日(水) ～ 11 月 6 日 (日)
- ※取扱日ではなく、口座への着金の日付が 11 月 7 日 (月) までです
- ※期限までに振込がない場合は、参加申込書が無効となります
- ※期限以降の変更による大会参加費の返金はいたしません

<振込口座>

銀行名 かわさきしんようきんこ 川崎信用金庫

支店名 ほんてんえいぎょうぶ 本店営業部

普通 1 4 2 6 7 5 7

口座名 こうえきざいだんほうじんかわさきしすぽおつぎょうかいかいちよ 公益財団法人川崎市スポーツ協会会長中山紳一

広告協賛 広告協賛のご協力をお願いいたします。申込については以下のリンクのフォームに必要事項を記載の上送信ください

広告協賛申込フォーム <https://forms.gle/3fsFWEL5K8ujpvEt9>

広告協賛申込締切: 11月1日(火)

撮影許可 ビデオ撮影およびカメラによるスチール撮影につきましては、各団体に最高2名分の撮影許可をいたします。ただし、1名が2台以上の機器を同時に操作しての撮影は禁止します(許可証1名分につき1台とします)。

※大会当日の撮影許可証の新規作成・再発行とも行いませんのでご注意ください

※許可証を紛失した場合は実費請求させていただきます

- AD申請
- ADカードは一人1枚のみ発行ですので重複して申請しないでください(選手とコーチを兼任している場合はその限りではありません)
 - 新型コロナ感染拡大に伴い、通常大会と同じ数のAD発行はいたしません
 - ADカードは体調管理検温表と引き換えとなります。来場しない方のADカードの申請はしないでください

役職	枚数	備考
監督・コーチ	2	コーチ資格を有する者で、各所属団体に対して1名分発行します。選手の演技グループごとに競技エリア内に入ることができます。
選手	1	出場選手数を発行します
スポッター	2	コーチ、選手または指導者登録を完了している者で、選手の演技グループ毎に競技エリア内に入場できます。
トレーナー	1	指導者登録が完了している者で、競技中は競技エリア外で待機し、治療などを要する場合は競技エリア内に入場できます。

- ダブルスポッターを用意できない場合は、他団体のコーチなどに依頼するか「ダブルスポッター要員 要請申請書」に必要事項をご記入のうえ提出ください。日本体操協会側で対応いたします
- 日本体操協会トランポリン公認コーチ、もしくは日本スポーツ協会公認コーチ資格を持っていない監督・コーチについてはADを発行しません

- 宿泊
弁当
駐車場
- 宿泊の斡旋はいたしませんので、各所属団体にて手配ください
 - お弁当は参加申込時、計算書を基に日付ごとに金額を入力してください。内容の変更及びキャンセルは12月1日(木)までです。
 - 駐車場は、近隣の有料駐車場をご利用ください

大会保険に
ついて

- 大会主催者にて、参加選手に対して練習日午前9時以降、競技終了までスポーツ傷害保険をかけます。また、
- 発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
- 競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、その他の責任は負いません
- 保険適用内での怪我などが発生した場合、必ず救護にて必要書類を提出してください。提出がない場合、後日怪我などの報告をいただいても対応しかねますので、十分ご注意ください
- 大会参加者は健康保険証を持参してください

ドーピング
検査

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール 手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
3. 本競技会に参加する **18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯**して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
4. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
5. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。

日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。

演技写真撮影について 本大会は記録のため写真および映像を撮影します。協会が定める競技者規定第8条に従い、各選手の肖像利用に関しては大会参加申込みにより了解を得たものとし、また、出場選手の記録のため、写真販売業者が撮影した画像を出場選手とその関係者に限定して販売を行います。業者は決定後参加者に連絡いたします。また、大会期間中、総務委員会へこの事業への不参加を申し出て、関係者を含め、一切の自身の演技写真掲載や利用を禁止することができます

- 注意事項
- 本大会は「[体操イベント実施に向けた感染拡大予防ガイドライン <https://www.jpn-gym.or.jp/news/31730/>](https://www.jpn-gym.or.jp/news/31730/)」に基づいて運営されます。参加する選手団につきましては必ず内容を確認し、新型コロナウイルス感染拡大の予防に積極的にご協力ください
 - 入館者については、受付時に「JGA 体調管理検温表」を提出してください (1週間分・公式練習当日の朝まで。後日大会情報ページに掲載)。
 - 万一、体調不良や発熱が認められる場合は来館を控え、速やかに事業委員会へご連絡ください
 - 本大会は有観客での運営となりますが、入館される方は当日「体調管理表」の提出が必要となりますので、事前にご準備ください (大会情報ページからダウンロード)

お問合せ メールでのみ受け付けます

※ お返事までに数日いただくことがありますので、その旨ご了承ください

※ 携帯のメールアドレスからお問合せの場合、以下のアドレスからメールを受け取れるよう設定してください

競技関連

公益財団法人 日本体操協会 TRA 事業委員会
jigyotrampoline@gmail.com

弁当 (変更・キャンセルなど)・駐車場などに関する相談
公益財団法人川崎市スポーツ協会 事務局 谷合 桂
trampoline@kawaspokyo.jp

競技部門一覧

部門	カテゴリー	予選	決勝	部門表彰	ジュニアオリンピックカップ
マスターズ部門	1) 19～29才 男・女	自由演技1本	自由演技1本* 上位8名	各1～3位・メダル授与	決勝進出者から選出 予選および決勝演技 13-18才の最高得点者 男女各1名
	2) 30～39才 男・女				
3) 40～49才 男・女					
4) 50才以上 男・女					
年齢別部門	1) 10才以下 男・女	自由演技2本 上位得点採用	自由演技1本 上位8名	各1～3位・メダル授与	決勝進出者から選出 予選および決勝演技 13-18才の最高得点者 男女各1名
	2) 11・12才 男・女				
	3) 13・14才 男・女				
	4) 15・16才 男・女				
	5) 17・18才 男・女				
ジャパンオープン部門	男・女	自由演技2本 上位得点採用	自由演技1本 上位8名	各1～3位・メダル授与	決勝進出者から選出 予選および決勝演技 13-18才の最高得点者 男女各1名
全日本社会人部門	男・女				

*表彰…カテゴリー別、各男女別の1～3位に、メダル授与。但し、ジャパンオープン・全日本社会人の、カテゴリーは男女別のみ。

*マスターズは、各カテゴリーにおいて参加選手が8名以下の場合は予選得点を決勝得点とする